



IAEA ANSN ワークショップを開催しました

令和6年11月4日から8日まで、国際原子力機関（IAEA）、福井県とエネ研の共催で、「ANSN小型モジュール炉（SMR）の安全性に関するワークショップ」を開催しました。アジア、中東、アフリカから18か国29名の研修生とIAEA、アメリカ、スイスから5名の講師・専門家が参加しました。

本研修では、近年世界で開発が進み、特に原子力発電導入計画国の関心を集めている小型モジュール炉（SMR）やその他革新的原子炉の安全性に関する講義やIAEAの取組みの紹介が行われました。異なる分野や専門領域に従事する研修生間でのグループワークが複数回にわたり実施され、活発な意見交換と情報共有が行われました。

また、原子力を専攻する学生の方にもオブザーバーとして参加をいただいたほか、県の主要な原子力関連施設として、日本原子力発電株式会社敦賀総合研修センターの見学を実施しました。



集合写真



グループ発表



施設見学（敦賀総合研修センター）

「つるが国際シンポジウム2024」が開催されました

文部科学省主催「つるが国際シンポジウム2024～原子力の未来 エネルギー確保、脱炭素化そして地域振興～」が11月22日、23日の2日間にわたりエネ研ホールで開催されました。受託者のエネ研は本シンポジウム全般の運営業務を担当しました。

本シンポジウムでは、国内講師に加え、IAEA、アメリカ、イギリス、フランス、スウェーデンから海外講演者を招へいし、地域住民等を中心として、現地とオンラインを併せて2日間で約340名の参加者にご来場いただきました。

1日目は、原子力利用に関する世界の潮流と国内の政策動向に関する基調講演が行われたほか、原子力と地域振興に関する海外の先進事例の紹介やパネルディスカッションが行われました。

2日目は、地元敦賀の地域振興やまちづくりにより焦点を当て、地元自治体における脱炭素化に向けた地域計画や取組みに関する講義、学生等の地域住民を交えたパネルディスカッションにより海外の知見を取り入れながら原子力の未来について議論しました。

本シンポジウムの詳細は、公式ホームページ
(<https://www.tis.mext.go.jp/>) からご覧いただけます。



IAEA ドノバン氏の基調講演
(1日目・第1部)



地域住民を交えた
パネルディスカッション
(2日目・第5部)

県内企業と原子力元請企業との情報交換会を開催しました

令和6年11月20日、「県内企業と原子力元請企業との情報交換会」を福井商工会議所にて開催しました。この情報交換会は、「原子力人材育成研修事業」の一環として、県内企業の原子力関連業務への新規参入や業務拡大を目的に毎年開催しており、今回で19回目となります。当日は、県内企業9社と原子力元請企業7社が参加しました。

まず、「全体会合」にて県内企業および原子力元請企業がそれぞれ自社の紹介を行った後、「個別面談」にて参加企業が個別に情報交換を行い、原子力元請企業の詳細な業務内容を確認するとともに、県内企業が自社の製品や技術力をPRしました。

後日、希望された県内企業に原子力元請企業が訪問し、更なる個別相談を実施する予定です。

工エネ研では今後も情報交換会等を開催し、県内企業の原子力関連業務への新規参入や業務拡大に繋がるよう支援を続けてまいります。



全体会合の様子



個別面談の様子

第26回 研究報告会を開催しました

令和6年11月25日、「第26回研究報告会」を福井大学文京キャンパスにて、福井大学、福井県立大学との共催で開催しました。この研究報告会は工エネ研の研究活動を広くご理解いただくため毎年開催しているものです。

今回は、特別講演として、JAXA宇宙探査イノベーションハブの大塚成志ハブマネージャに、「宇宙開発の今と未来～人類は再び月へ～」と題して、人類の宇宙進出の歴史と月を目指すJAXAの挑戦について、ご講演いただきました。

工エネ研からは石神主幹研究員が「ナノ構造化を活用した新規水素貯蔵材の開発」について報告しました。

また、工エネ研と共同研究を行っている福井大学の青柳賢英特命准教授には、「宇宙産業用イオンビーム照射手法の確立」について、大阪公立大学の小菅厚子教授には、「室温熱電材料の局所・平均構造観察と解析と熱電特性」について、福井県立大学の風間裕介教授には、「炭素ビーム照射によるトレニアフリル変異体frilly petal undulation1 (fpu1)の作出」について、福井大学の松尾陽一郎准教授には、「放射線被ばく事故に対応したDNA損傷解析による被ばく線量評価法の実用化」について、それぞれご報告いただきました。

このほか、ポスターセッションでは、工エネ研の研究の取組み状況や公募型共同研究の成果について発表しました。



JAXA大塚氏の
特別講演



会場の様子

本誌を読まれての御感想、御意見を下記担当あてお寄せください。

住所:〒914-0192 福井県敦賀市長谷64号52番地1

E-mail:kikakushien@werc.or.jp

TEL:0770-24-7273 FAX:0770-24-7275

公益財団法人若狭湾エネルギー研究センター 工エネ研ニュース担当

